

有機農業推進事業業務委託
提案競技にかかる審査基準

審査項目	内容	配点
(1)有機農業に取り組む農業者等の調査	○ 調査の手法は実現可能なものとなっているか。	10
	○ 有機農業に取り組む農業者を把握する手段を有しているか。	
(2)有機農業研修会の実施	○ 研修会の講師については、現に有機農業に対して、知識や見識を有しているか。	15
	○ 研修会の回数や場所について、有機農業に取り組む意思のあるものが参加しやすいものとなっているか。	
(3)先進地事例調査	○ 視察先候補地は、先進的に有機農業に取り組んでいる候補地となっているか。	15
	○ 視察先までの交通手段や視察先での対応者は、具体的に提案され、実現可能なものとなっているか。	
(4)有機農産物の販売戦略の策定に向けた調査研究	○ 販売戦略の内容は、販路拡大につながる事が期待できるものとなっているか。	5
(5)有機肥料に関する調査研究	○ 提案された有機肥料は、農家が活用しやすいものとなっているか	5
(6)市民の有機農産物に対する意識調査	○ 調査内容は、市民のニーズを的確に捉えるものとなっているか。	5
	○ 調査対象予定者数は、今後の市の施策を検討するのに十分な数が予定されているか。	
(7)有機農産物のPR活動	○ 提案された有機農産物のPR活動は、有機農産物の魅力が消費者などに伝わることを期待させるものとなっているか。	20
	○ PR活動の方法、機会、規模等が具体的に提案され、実現可能なものとなっているか。	
(8)運営体制	○ 責任者の明示等、業務遂行の体制が明確であるか。	10
	○ 履行期間内の確実な業務遂行が可能な体制が示されているか。	
(9)業務実績	○ 同種業務や類似業務の実績は十分あるか。	10
(10)経費見積	○ 経費見積書が具体的に示され、実現可能なものとなっているか。	5